

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館ミュージアムショップ・ミュージアムカフェ 運営事業者プロポーザル評価会議設置要項

(設置)

第1条 岐阜県及び各務原市（以下「県及び市」といいます。）は、「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館ミュージアムショップ・ミュージアムカフェ運営事業者プロポーザル評価会議（以下「会議」といいます。）において、応募者の提案内容等を評価するため、必要な手続き等について定めます。

(所掌事務)

第2条 会議は、評価対象となる応募者の提出書類等を評価する事務を所掌します。

(組織)

第3条 会議は、別に定める構成員をもって組織します。

2 構成員の任期は、県及び市が契約締結の候補者を選定するまでとします。

(会議の開催)

第4条 会議の開催は、岐阜県商工労働部航空宇宙産業課長及び各務原市産業活力部航空宇宙科学博物館リニューアル推進室長が招集して行います。

(評価の方法)

第5条 提出書類等の評価は、次の各号により行うものとします。

(1) 評価の対象

評価の対象は、県及び市が「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館ミュージアムショップ・ミュージアムカフェ運営事業者募集要項」に定める応募書類及びプロポーザル提案者からの説明等（プレゼンテーション）とします。

(2) 評価の方法

構成員は、別紙1「評価項目及び評価基準」に基づき、別紙2「プロポーザル評価票」により得点を算出します。なお、構成員の満点の60%（構成員数×60点）を最低基準とします。

(3) 評価の採点集計

得点集計にあたっては、構成員毎に最も得点の低い応募者に評価点1点を付与し、以下得点が高くなるに合わせて、評価点を1点ずつ上乘せした後、それらの評価点の合計により、最優秀提案者を決定します。構成員の評価点の集計は、別紙3「プロポーザル評価結果集計表」で集計します。

(秘密の保持)

第6条 構成員は、業務上知り得た秘密を漏らしてはなりません。また、その業務を終えた後も同様とします。

(接触及び利害関係に関する申告等)

第7条 構成員は、本件の評価に関し提案者と接触及び利害関係を有する場合には、その旨を事務局へ申告しなければなりません。

2 構成員は、提案者から故意の接触があった場合は、事務局へ通報しなければなりません。

(庶務)

第8条 会議の事務局は、岐阜県商工労働部航空宇宙産業課において処理します。

(その他)

第9条 この要綱に定めがあるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、岐阜県商工労働部航空宇宙産業課長及び各務原市産業活力部航空宇宙科学博物館リニューアル推進室長が定めるものとします。

評価項目及び評価基準

1 次のとおり評価を行う。

以下の各評価項目の評価基準に基づき、各項目の採点の合計を100点満点として評価し、構成員の採点の合計により算出する。なお、全構成員の採点合計の60%（構成員数×60点）を最低基準とする。

評価項目		評価基準	配点	採点
1 企画提案内容			60	
①実施方針		<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施目的を理解した提案となっているか。 ・博物館の目的、リニューアルの狙いを理解した提案となっているか。 ・財団法人、博物館、ショップまたはカフェとの密接な連携をする提案となっているか 	15	
②実施事業に係る具体的な提案				
	物品販売業務	<ul style="list-style-type: none"> ・商品選定、販売、経理などの業務について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・拠点の商品構成や販売戦略、レイアウト等の提案内容は妥当であるか。 ・オリジナル商品の開発について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・県産品の販売促進について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・新商品の開発について、県内企業と積極的に連携する提案であるか。 ・販売結果等のフィードバック手法の提案内容は妥当であるか。 	25	
	運営・管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的で実効性ある具体的な提案がされているか。 	5	
	独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独創的な独自提案事業が計画されているか。 	10	
③スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・事業提案とスケジュールが整合しているか。 ・提案事業の実施時期は妥当であるか。 	5	
2 業務遂行能力			40	
①経営基盤		<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況はどうか。 ・収支計画の達成の可能性はどうか。 ・赤字対応についての考え方はどうか。 	10	
②実績		<ul style="list-style-type: none"> ・物販など過去に類似事業を実施した実績や今後の店舗運営に活用することができる事業実績がどの程度認められるか。 ・事業を効果的に実施するためのネットワークを有しているか。 	15	
③運営体制		<ul style="list-style-type: none"> ・組織や人員体制は妥当であるか。 ・配置するスタッフの人選は妥当であるか。 ・役割分担や責任体制は明確となっているか。 ・協力体制やバックアップ体制は妥当であるか。 ・労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮はなされているか。 ・スタッフの教育方針は妥当であるか。 	15	
合 計			100	

2 企画提案について、上記1の評価項目ごとに下記の5段階の評価に応じた点数を付け、それらの点数を合計して採点する。

採点	各評価項目の採点			
	配点 20 点	配点 15 点	配点 10 点	配点 5 点
非常に優れている	20	15	10	5
優れている	16	12	8	4
普通	12	9	6	3
劣っている	8	6	4	2
非常に劣っている	4	3	2	1

プロポーザル評価票

評価者：

提案者：

評価項目	評価基準	配点	採点
1 企画提案内容		60	
①実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施目的を理解した提案となっているか。 ・博物館の目的、リニューアルの狙いを理解した提案となっているか。 ・財団法人、博物館、ショップまたはカフェとの密接な連携をする提案となっているか 	15	
②実施事業に係る具体的な提案			
物品販売業務	<ul style="list-style-type: none"> ・商品選定、販売、経理などの業務について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・拠点の商品構成や販売戦略、レイアウト等の提案内容は妥当であるか。 ・オリジナル商品の開発について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・県産品の販売促進について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・新商品の開発について、県内企業と積極的に連携する提案であるか。 ・販売結果等のフィードバック手法の提案内容は妥当であるか。 	25	
運営・管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的で実効性ある具体的な提案がされているか。 	5	
独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独創的な独自提案事業が計画されているか。 	10	
③スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・事業提案とスケジュールが整合しているか。 ・提案事業の実施時期は妥当であるか。 	5	
2 業務遂行能力		40	
①経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況はどうか。 ・収支計画の達成の可能性はどうか。 ・赤字対応についての考え方はどうか。 	10	
②実績	<ul style="list-style-type: none"> ・物販など過去に類似事業を実施した実績や今後の店舗運営に活用することができる事業実績がどの程度認められるか。 ・事業を効果的に実施するためのネットワークを有しているか。 	15	
③運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・組織や人員体制は妥当であるか。 ・配置するスタッフの人選は妥当であるか。 ・役割分担や責任体制は明確となっているか。 ・協力体制やバックアップ体制は妥当であるか。 ・労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮はなされているか。 ・スタッフの教育方針は妥当であるか。 	15	
合計		100	

企画提案について、上記の評価項目ごとに下記の5段階の評価に応じた点数を付け、それらの点数を合計して採点する。

採点	各評価項目の採点			
	配点 20 点	配点 15 点	配点 10 点	配点 5 点
非常に優れている	20	15	10	5
優れている	16	12	8	4
普通	12	9	6	3
劣っている	8	6	4	2
非常に劣っている	4	3	2	1

プロポーザル評価結果集計表

評価項目及び評価基準		応募者・構成員	配点	応募者①			応募者②			応募者③			応募者④			応募者⑤		
				委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員		
1 企画提案内容			60															
①実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施目的を理解した提案となっているか。 ・博物館の目的、リニューアルの狙いを理解した提案となっているか。 ・財団法人、博物館、ショップまたはカフェとの密接な連携をする提案となっているか 		15															
②実施事業に係る具体的な提案																		
物品販売業務	<ul style="list-style-type: none"> ・商品選定、販売、経理などの業務について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・拠点の商品構成や販売戦略、レイアウト等の提案内容は妥当であるか。 ・オリジナル商品の開発について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・県産品の販売促進について、実効性ある具体的な提案がされているか。 ・新商品の開発について、県内企業と積極的に連携する提案であるか。 ・販売結果等のフィードバック手法の提案内容は妥当であるか。 		25															
運営・管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的で実効性ある具体的な提案がされているか。 		5															
独自提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独創的な独自提案事業が計画されているか。 		10															
③スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・事業提案とスケジュールが整合しているか。 ・提案事業の実施時期は妥当であるか。 		5															
2 業務遂行能力			40															
①経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況はどうか。 ・収支計画の達成の可能性はどうか。 ・赤字対応についての考え方はどうか。 		10															
②実績	<ul style="list-style-type: none"> ・物販など過去に類似事業を実施した実績や今後の店舗運営に活用することができる事業実績がどの程度認められるか。 ・事業を効果的に実施するためのネットワークを有しているか。 		15															
③運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・組織や人員体制は妥当であるか。 ・配置するスタッフの人選は妥当であるか。 ・役割分担や責任体制は明確となっているか。 ・協力体制やバックアップ体制は妥当であるか。 ・労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮はなされているか。 ・スタッフの教育方針は妥当であるか。 		15															
採点合計			100															
評価点																		